

西春近北保育園

住所：伊那市西春近199 定員：120名

小学校が近くであり、普段から散歩で訪れることができ、親しみやすい環境です。また、地域の世代の異なる様々な方に気軽に来園していただきたいという願いが込められた「虹の丘保育園」というサブネームでも親しまれています。



地域の皆さんとの交流も盛んです。高齢者クラブの皆さんと草餅作りをしたり、地域運営委員会の皆さんと防災訓練をします。

JA壮青年部の皆さんと一緒に田植え～稲刈りの体験をします。収穫祭には、JAの皆さんをお招きして、餅つきをします。



わが園のシンボルツリー『さくらんぼ』

い～ながるがるっ子



がるがるっこを見つめて

～「●●がる心の動き」に気づく～

自然環境に恵まれた当園の子ども達は、園庭や地域に出かけて体を思い切り動かして遊んでいます。様々な遊びの経験の中から子ども達は、「知りたがる」「やりたがる」「不思議がる」などの「○○がる」気持ちが芽生え、次の遊びへの意欲に繋がっている。保育士自身がそうした子どもの心の動きに気づき、遊びの時間の保障をしたり環境を整えることで、子ども達の遊びも広がっていきます。



赤土山に水を流したらすべるかな～?!



なんの虫かな…虫めがねで見よう



石けんが固まってる!ヌルヌルしてとろろみたい!

保育士のコメント!

自然豊かな土地に生まれ育つことは、「科学する心の育ち」として恵まれた環境と言えます。「科学する心を育てる」ためには、まずがるがるっこを見取り、子どもの行動から子ども思いや心の動きを感じ取る「保育士の姿勢や意識」が大切です。この「ふるさとの良さ」を肌で感じながら、感性豊かに「生きる力のある子ども」に育つことを願い、今後も継続的に日々を大切に積み上げる保育を行なっていきます。

